取　扱　上　の　注　意

この用紙は、複写式であるため、**３枚目毎に必ず下敷を入れ**ボールペンでそのまま書けば、２、３枚目が複写されます。

保管の場合には**直射日光の当たらない場所**に保管願います。

なお、この３枚組は、税務署へ源泉徴収票を提出しなければならないもの（支払金額が法人役員 150万円、一般の受給者 500万円を超える者等）に使用してください。

⑧ 給与支払報告書（個人別明細書）

5

※　　※種別　　※整理番号　　※

支払を受ける者　住所　※区分　（受給者番号）　（個人番号）　（役職名）　氏名　（フリガナ）

種別	支払金額	給与所得控除後の金額（調整控除後）	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
	内　千　円	千　円	千　円	内　千　円

（源泉）控除対象配偶者の有無等		配偶者（特別）控除の額	控除対象扶養親族等の数（配偶者を除く。）								16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）		非居住者である親族の数
	老人		特定	老人		その他		特親				特別	その他	
有　従有		千　円	人	従人	内　人	従人	人	従人	人	従人	人	内　人	人	人

特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
千　円	内　千　円	千　円	千　円	千　円

（摘要）

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	円	新個人年金保険料の金額	円	旧個人年金保険料の金額	円
住宅借入金等特別控除の額の内訳	住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日（1回目）	年　月　日	住宅借入金等特別控除区分（1回目）		住宅借入金等年末残高（1回目）		円	
	住宅借入金等特別控除可能額	円	居住開始年月日（2回目）	年　月　日	住宅借入金等特別控除区分（2回目）		住宅借入金等年末残高（2回目）		円	

（源泉・特別）控除対象配偶者	（フリガナ）		区分		配偶者の合計所得	円	国民年金保険料等の金額	円	旧長期損害保険料の金額	円
	氏名						基礎控除の額	円	所得金額調整控除額	円
	個人番号									

控除対象扶養親族等				区分	16歳未満の扶養親族				区分	5人目以降の控除対象扶養親族等の個人番号
1	（フリガナ）				1	（フリガナ）				
	氏名					氏名				
	個人番号					個人番号				
2	（フリガナ）				2	（フリガナ）				
	氏名					氏名				
	個人番号					個人番号				
3	（フリガナ）				3	（フリガナ）				5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号
	氏名					氏名				
	個人番号					個人番号				
4	（フリガナ）				4	（フリガナ）				
	氏名					氏名				
	個人番号					個人番号				

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者 特別	本人が障害者 その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職 就職	中途就・退職 退職	中途就・退職 年	中途就・退職 月	中途就・退職 日	受給者生年月日 元号	年	月	日
												7						

支払者　個人番号又は法人番号　（右詰で記載してください。）

住所（居所）又は所在地

氏名又は名称　（電話）

（摘要）に前職分の加算額、支払者等を記入してください。

5

支払金額が法人役員一五〇万円、一般の受給者五〇〇万円を超える者等に使用してください。（市区町村提出用）

令和７年分　給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所		(受給者番号)
			(個人番号)
			(役職名)
			氏名 (フリガナ)

種別	支払金額	給与所得控除後の金額（調整控除後）	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
	内　千　円	千　円	千　円	内　千　円

(源泉)控除対象配偶者の有無等			配偶者（特別）控除の額	控除対象扶養親族等の数（配偶者を除く。）										16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）		非居住者である親族の数
		老人		特定		老人			その他		特親				特別	その他	
有	従有		千　円	人	従人	内　人		従人	人	従人	人	従人		人	内　人	人	人

特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
千　円	内　千　円	千　円	千　円	千　円

(摘要)

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	円	新個人年金保険料の金額	円	旧個人年金保険料の金額	円
住宅借入金等特別控除の額の内訳	住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日（１回目）	年　月　日	住宅借入金等特別控除区分（１回目）		住宅借入金等年末残高（１回目）	円		
	住宅借入金等特別控除可能額	円	居住開始年月日（２回目）	年　月　日	住宅借入金等特別控除区分（２回目）		住宅借入金等年末残高（２回目）	円		

(源泉・特別)控除対象配偶者	(フリガナ) / 氏名 / 個人番号	区分	配偶者の合計所得	円	国民年金保険料等の金額	円	旧長期損害保険料の金額	円
					基礎控除の額	円	所得金額調整控除額	円

控除対象扶養親族等	(フリガナ) / 氏名 / 個人番号	区分	16歳未満の扶養親族	(フリガナ) / 氏名	区分	(備考)
1			1			
2			2			
3			3			
4			4			

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者 特別	本人が障害者 その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職 就職	中途就・退職 退職	受給者生年月日 年	月	日	元号	年	月	日
												7						

支払者		
	個人番号又は法人番号	(右詰で記載してください。)
	住所(居所)又は所在地	
	氏名又は名称	(電話)

署番号		整理番号		375-1

(税務署提出用)

令和７年分　給与所得の源泉徴収票

支払を受ける者	住所又は居所		（受給者番号）
			（役職名）
		氏名	（フリガナ）

種別	支払金額	給与所得控除後の金額（調整控除後）	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
	内　千　円	千　円	千　円	内　千　円

（源泉）控除対象配偶者の有無等		配偶者（特別）控除の額	控除対象扶養親族等の数（配偶者を除く。）								16歳未満扶養親族の数	障害者の数（本人を除く。）		非居住者である親族の数
	老人		特定	老人		その他		特親				特別	その他	
有　従有		千　円	人　従人	内　人	従人	人	従人	人	従人		人	内　人	人	人

5	特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
	千　円	内　千　円	千　円	千　円	千　円

（摘要）

生命保険料の金額の内訳	新生命保険料の金額	円	旧生命保険料の金額	円	介護医療保険料の金額	円	新個人年金保険料の金額	円	旧個人年金保険料の金額	円
住宅借入金等特別控除の額の内訳	住宅借入金等特別控除適用数		居住開始年月日（１回目）	年　月　日	住宅借入金等特別控除区分（１回目）		住宅借入金等年末残高（１回目）		円	
	住宅借入金等特別控除可能額	円	居住開始年月日（２回目）	年　月　日	住宅借入金等特別控除区分（２回目）		住宅借入金等年末残高（２回目）		円	

（源泉・特別）控除対象配偶者	（フリガナ） 氏名	区分	配偶者の合計所得	円	国民年金保険料等の金額	円	旧長期損害保険料の金額	円
					基礎控除の額	円	所得金額調整控除額	円

控除対象扶養親族等	（フリガナ） 氏名	区分	16歳未満の扶養親族	（フリガナ） 氏名	区分
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		

未成年者	外国人	死亡退職	災害者	乙欄	本人が障害者 特別	本人が障害者 その他	寡婦	ひとり親	勤労学生	中途就・退職 就職	中途就・退職 退職	中途就・退職 年	中途就・退職 月	中途就・退職 日	受給者生年月日 元号	年	月	日
												7						

支払者	住所（居所）又は所在地	
	氏名又は名称	（電話）

（受給者交付用）
01